

- ・2面… 毎月第4土曜日、住民異動窓口を開きます
- ・3面… 10月1日、村井弦斎まつり

特集(4・5面)…親子の交流の場へ。お話をしに来ませんか。



●発行 平塚市 ●編集 企画部広報課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 23-1111・35-1111 FAX 23-9467
<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>
●発行部数 102,000部(毎月1日・15日発行)

9/27(火) OPEN 駅北口中心商店街に「つどいの広場」



子育て支援センター(南豊田)のにぎわい。新しくオープンする「つどいの広場」では、どんな出会いと交流が生まれるでしょうか。

つどいの わたしの育見。で見つかる



居心地の良い場所を提供します

「つどいの広場」を運営する湘南福祉センターの末次順子さん、尾俣裕子さん、高木文子さん(写真左から)

「一人で子どもを連れて行ってもなじみやすい場所がほしい。つどいの広場は、地域で6年ほど前から活動している子育て支援の会のみなさんのそんな思いがかなった場所でもあります。子育てや保育の経験を持つわたしたちが、みなさんをお迎えします。どうぞ、お気軽にお越しください。

「新しい顔」に期待しています

湘南スターモール商店街振興組合理事長 常盤卓嗣さん

湘南スターモール商店街には約80の加盟店舗があります。その商店街に「つどいの広場」という新しい顔ができることはうれしいですね。今までと違う世代の人たちが訪れ、商店街に新しい動きが生まれるのではと期待しています。いろいろな提案をしながら、一緒にできることを探していきたいですね。



まだまだあります親子の交流の場。詳しくは四・五面です。

九月二十七日、子育て中の親子の交流の場「湘南スターモールつどいの広場 もこもこ」がオープンします(二十七日は開所式。一般利用は二十八日から)。駅北口中心商店街の空き店舗を利用して開設するこの施設は、交通の利便性が良い駅前で、南豊田にある子育て支援センターと同様の役割を担います。

同じ悩みを持つ親同士の交流で、見つけたもの、やわらいだ心は、その後の育児での楽しみや励みにつながることも多いものです。「つどいの広場」ではそんな出会いのきっかけを提供します。新たに生まれる交流の場をどうぞ、ご利用ください。

◆問い合わせ先 児童福祉課(☎21-9612)

「もこもこ」は、だれもが気軽に立ち寄れる自由な雰囲気、そして子どもたちの口から自然に飛び出してくるようなわくわくするイメージを言葉にしたものです。

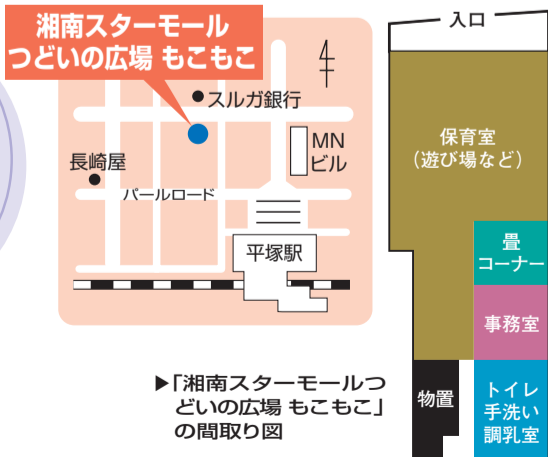
「湘南スターモールつどいの広場もこもこ」には、知識と経験豊かな子育てアドバイザーが常駐し、親子の交流の場を提供したり、育児の相談をお受けしたりするなどして、みなさんの子育てを支援します。

- 利用時間 月～金曜日、午前10時～午後4時(祝日、休日、年末年始は休み)
- 場所 紅谷町3-18(スズヤ薬局跡・下地図参照)
- 運営 湘南福祉センター
- こんな事業を実施します
 - 子どもの遊び場や親同士が語り合える場を提供します
 - 子育てに関する相談をお受けします
 - ちらしなどで、子育てに関する情報を提供します
 - 子育て支援にかかわるスタッフとして活動したい方を対象に、子育てや子育て支援に関する講習会

を開きます

■中心商店街の活性化にも一役 空き店舗を利用して開設するこの施設は、中心商店街に新たなにぎわいと交流を生み出す場としても期待が寄せられます。

■さらに広がる「つどいの広場」 今年三月に策定した「平塚市次世代育成支援行動計画」では、つどいの広場事業を三か所で行う計画を掲げています。平塚市では、さらなる子育て環境の充実に向け、ほかの二か所の開設の準備を進めていきます。



▶「湘南スターモールつどいの広場 もこもこ」の間取り図



「本人確認」が始まります 住民異動の届け出

第三者などによる不正な住民異動の届け出を防ぐため、10月3日(月)から届け書をお持ちいただいた方の本人確認をします。届け出の際、運転免許証やパスポート、住民基本台帳カードなど、官公署発行の写真付きの身分証明書を提示してください。

また、住民異動の確認のための通知書を変更後の住所に郵送していますが、本人確認ができない場合や、第三者が届け出をした場合には、この通知書を変更前の住所にも郵送し、確認します。

▶本人確認が必要な届け出

- ・転入届
- ・転居届
- ・転出届
- ・世帯変更届

☎ 市民課(☎21-8772)



「土曜日に窓口が開いていると、とても便利です。お勤めがある人でもわざわざ平日に仕事を休む必要がないし、とても助かると感じますよ。」
京都府から平塚市に転入。平塚市民になった麻生さん(龍城ヶ丘)

毎月第4土曜日

住民異動窓口を開きます

平日に住所異動の届け出ができない方のために、9月から毎月第4土曜日の午前中に市役所一階の住民異動関係窓口を開き、転入や転居、戸籍などの届け出を受け付けます。スタートは9月24日(土)です。

◆問い合わせ先 市民課(☎21-8772)

▽開庁時間 午前8時30分～正午

▽取り扱う事務
・住民異動届 転入・転居
・転出届の受け付け
・戸籍届 出生・死亡・婚姻

夜間や土・日も証明書を発行します

駅前市民窓口センター

駅前市民窓口センター(Mビル十一階)では、土・日曜日や平日の夜間も、住民票や戸籍、印鑑関係の証明書を発行しています。

施設サービスの居住費・食費が対象外に

介護保険制度を改正

十月一日から介護保険制度の一部が改正になります。これにより、施設サービスを利用する際の「居住費」や「食費」などが介護保険給付の対象から外れ、利用者の負担になります。

◆給付対象外になる費用

- ①介護保険施設(特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設)の「居住費」と「食費」
- ②ショートステイ(短期入所生活介護・療養介護)の「滞在費」と「食費」
- ③デイサービス(通所介護、デイケア(通所リハビリテーション)の「食費」

※低所得者に対しては、所得に応じた軽減措置があります



- ◆施設サービスの改正点
 - ・高額介護サービス費の負担上限額を引き下げ、年金収入とそのほかの所得が八十万円以下の方の負担上限額を二万四千六百円から一万五千円に引き下げます
 - ・社会福祉法人運営施設の利用者負担を軽減 個室の入所者に対する負担軽減の年収要件を緩和します
 - ・高齢夫婦世帯で配偶者が施設の個室に入所した場合

未来のデータづくり

10月1日は国勢調査の日

今年には五年に一度の国勢調査の年です。

◆何を調べるの？

調査する項目は、性別、出生年月、就業状況、通勤・通学地、住居の種類などの十七項目です。

なお、お答えいただいた内容を統計以外の目的に使うことはありません。

◆調査票の受け渡し

九月二十日(火)から調査員がみなさんのご家庭を訪問し、調査票をお配りします。また、調査票は十月月上旬に調査員が回収に伺います。なお、九月二十三日から十月十日までの間に長期の

の居住費・食費を軽減

収入が一定額以下の場合、居住費・食費を引き下げます
・旧措置入所者の負担を軽減 介護保険法施行前から継続して特別養護老人ホームに入所している方は、措置制度時の徴収額を上回らないよう居住費・食費を軽減します

お気軽にご相談を 市民相談会を開きます

不動産のことや、金銭消費貸借、借地借家の契約など、みなさんのお悩みやトラブルに不動産鑑定士や公証人がお答えします。

①不動産鑑定士による相談会

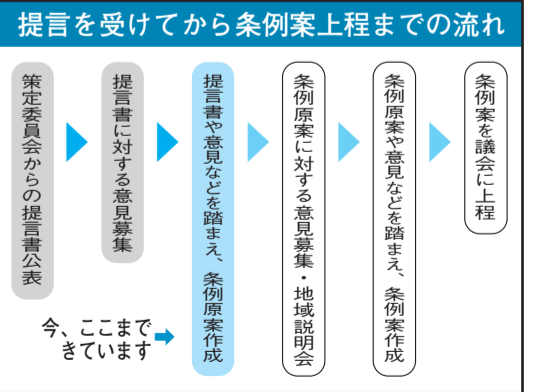
お申し込みは、市民情報・相談課(☎21-8764)へ。
不動産の売買や賃貸、相続、贈与、交換のことなどについて、不動産鑑定士が相談をお受けします。直接、市役所一階の市民情報・相談

談課へお越しください。
▽日時 9月26日(月)午後1時～4時

②公証人による相談会

遺言や相続、金銭消費貸借、借地借家の契約などのお悩みに、公証人がお答えします。
▽日時 10月4日(火)午前10時～午後3時
▽会場 市役所1階市民相談室
▽定員 8人(先着順)

今、ここまでできています。自治基本条例 策定への道のり



自治基本条例 Now⑱

現在、市では自治基本条例策定委員会からの提言書や、みなさんからのご意見を踏まえ、自治基本条例の原案を作成しています。今後は、この条例原案に対するご意見を募集するとともに、地域での説明会を開き、みなさんから届いた意見を取り入れながら議会に上程する条例案を作っていきます。

☎ まちづくり政策室(☎21-9618)

参加者募集

市民と市長の いとばた会議

お住まいの地域のことや、福祉、環境、教育、まちづくりなどについて、市長と話しませんか。

◆日時/会場

- ①10月11日(火)午後6時30分～9時/八幡公民館
- ②10月22日(土)午後1時30分～4時/金田公民館

◆締め切り

①は10月3日(月)、②は10月11日(火)

◆定員

各20人(抽選) ※開催地域の方を優先

◆申し込み方法

参加希望日と、住所、氏名、電話番号を電話、ファクス、Eメールで市民情報・相談課(☎21-8764・FAX21-9609・E:jousou@city.hiratsuka.kanagawa.jp)へ ※市のホームページ「いとばた会議」からもお申し込みいただけます http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/idobata/ ☎ 市民情報・相談課(☎21-8764)

市民センターにあるサークル活動の場、利用登録団体を募集。

文化サロンをご利用ください

◇申し込み先 文化行政推進室(☎32-2235)

市民のみなさんのサークル活動の場「文化サロン」の利用団体を募集します。

- ▷対象 市内にある10人以上からなる教養、芸術、生活文化サークル
- ▷募集内容 平成18年4月～9月の利用 ▷申し込み期限 9月25日(日)
- ▷利用料金 午前(9:00～12:30)1,300円、午後(13:00～17:00)1,500円、夜間(17:30～21:30)1,800円

「故きを温ねて新しきを知ろう」 村井弦齋まつり

明治から昭和初期にかけて、ベストセラー「食道楽」に代表される小説の執筆をはじめ、その広い見識や自由な発想で様々な分野で活躍した村井弦齋。そんな弦齋の功績をたたえ、彼の名を冠した公園で村井弦齋まつりを開催します。



「茶会」では、ご来場のみなさんにおいしいお茶が振る舞われます。

村井弦齋

(1863-1927)
明治37年から、64歳で没する昭和2年まで、現在の村井弦齋公園を中心とした広大な敷地に屋敷を構え暮らしました。弦齋邸には日々各界の著名人が集い、弦齋の考案した料理や音楽の演奏などを楽しんでさうです。



子どもの目線で考えてみましょう

8月26日、子ども広報「豆記者」10人が市長室を訪れてくれました。元気いっぱいの子どもの目に平塚のまちはどう映ったのでしょうか。彼らの目線や意見を大切にしたいものです。

市長コラム
まちひと語り
市長 大藏 律子

夏休み中に、平塚の話題を体験・取材して紹介する「子ども広報」。今月末には各小学校や公民館などでお配りしますので、楽しみになさってください。さて、その子ども広報の豆記者が先日市長室を訪れました。豆記者に応募しただけあって、非常にのびのびとした子どもたちでした。表情豊かに何でも明るく発言できる子どもたちから、たくさんのお話をもらいました。

また、子どもたちの意見には、いろいろ考えるべきこともありました。「クラスの人数が少ないほうがいい」という子どもからは「机の通路が狭くて行き来ができない」と説明され、そういう現実があるのかと教えられました。将来を担う子どもたちの意見も大切にしたいと思えます。

とはいえ、子どもの質問に答えるのは難しいものです。話すべき本質をきちんと押さえないと、分かりやすく答えられません。子どもたちは答えの内容や答え方などその場の状況を忘れないわけですから、「生懸命答えました」「どうして市長になったのですか」という質問には、「まちを良くするために多くの人と一緒に考えたいから」と単純化して答えましたが、話し合っ解決する大切さを分かってほしいという思いは子どもたちに通じたでしょうか。

市長コラム、次回は12月16日号

モノクロームの画面に驚くばかりの念入りな描写。何の変哲もない日常生活のひとこまを独特のアンダートンでとらえ、ポップでスリリングな情景に変えてしまおう石井ワールドをお楽しみください。

▽会期 9月17日(土)～11月23日(祝)、午前9時30分～午後5時

▽月曜日(祝日)の場合はその翌日は休館、入場は午後4時30分まで

▽入場料金 一般200円、大学生・高校生100円(60歳以上の方と中学生以下の方は無料、第2・4土曜日は高

▽日時 10月1日(土)午前10時～午後3時
※雨天の場合は中止
▽会場 村井弦齋公園(八重咲町・弦齋通り沿い)

▽主な内容 茶席、管弦の調べ、弦齋料理教室、弦齋弁当・弦齋カレーなどの販売、写真パネル展、弦齋書店(関連本の展示・販売)、絵画の展示

お問い合わせは、社会教育課(☎35-8130)へ。

美術館 不思議で楽しく、ちょっぴり怖い? 右井礼子展 わたしのまわり

月23日(祝)、午前9時30分～午後5時

※月曜日(祝日)の場合はその翌日は休館、入場は午後4時30分まで

▽入場料金 一般200円、大学生・高校生100円(60歳以上の方と中学生以下の方は無料、第2・4土曜日は高

今年なんと1000面打ち! 湘南ひらつか囲碁まつり

一〇〇〇面打ち大会を皮切りに「湘南ひらつか囲碁まつり」を盛大に開催します。お問い合わせは、文化財団(☎32-2237)へ。

▽プロ棋士 囲碁まつりが集合!! 「1000面打ち大会」
全国の腕自慢が一斉にプロ棋士と対局します。飛び入り参加もできます。午後0時20分までに会場内の受け付けにお集まりください(先着200人)。

▽日時 10月9日(日)午後1時～4時40分

▽会場 紅谷パールロード

▽出場予定棋士 藤沢秀行 名誉棋聖、高尾紳路本因坊

大竹英雄名誉棋聖、趙治勲十段、小山栄美女流名人、小川誠子六段、小林泉美六段、梅沢由香里五段ほか

参加者 囲碁まつり
募集!! 「級位認定大会」「グループ対抗戦」

◆級位認定大会
▽日時 10月29日(土)午前9時40分～午後4時

▽会場 勤労会館

▽対象 県内にお住まいの方

▽参加費 一千元(高校生以下は一千元)

▽申し込み方法 往復はがきに住所、氏名、年齢(学生の場合は学校名と学年も)、電話番号、申告級位を記入して、文化財団(〒254-0045見附町15-1)へ

◆グループ対抗戦
一チーム五人の編成でリーグ戦四回戦を競います。

▽日時 10月30日(日)午前9時～午後4時

▽会場 勤労会館

▽対象 市内にお住まい、お勤め、通学の方

▽参加費 一人一千元(高校生以下は一千元)

※昼食・参加賞付き

▽申し込み方法 参加費を持って直接、文化財団(見附町15-1)へ



石井礼子「私の誕生」

◆学芸員によるギャラリートーク
▽日時 10月9日(日)・23日(日)、11月6日(日) 午後2時～3時

お問い合わせは、美術館(☎35-2111)へ。

平塚の話題を伝え続けて55年
広報ひらつか800号記念展

昭和二十四年十月に創刊した広報ひらつか(当時は「平塚市弘報」)は、次回発行の十月一日号で八百号になります。これを記念して広報ひらつかの歴史を振り返り、将来の姿を考える記念展を開催します。

▽日時 10月3日(月)～7日(金) 午前8時30分～午後5時 ※7日は午後3時まで

▽会場 市役所1階市民ホール

◆級位認定大会
▽日時 10月29日(土)午前9時40分～午後4時

▽会場 勤労会館

▽対象 県内にお住まいの方

▽参加費 一千元(高校生以下は一千元)

▽申し込み方法 往復はがきに住所、氏名、年齢(学生の場合は学校名と学年も)、電話番号、申告級位を記入して、文化財団(〒254-0045見附町15-1)へ

◆グループ対抗戦
一チーム五人の編成でリーグ戦四回戦を競います。

▽日時 10月30日(日)午前9時～午後4時

▽会場 勤労会館

▽対象 市内にお住まい、お勤め、通学の方

▽参加費 一人一千元(高校生以下は一千元)

※昼食・参加賞付き

▽申し込み方法 参加費を持って直接、文化財団(見附町15-1)へ

7th 湘南ひらつか吹奏楽フェスティバル

「輝く日への前奏曲/後藤洋作曲」の合同演奏をはじめ、各楽団による素晴らしい演奏をお楽しみください。

日時 11月13日(日)午後0時30分開演
会場 市民センター
出演 ▷大原高校吹奏楽部 ▷五領ヶ台高校吹奏楽部 ▷二宮高校吹奏楽部 ▷平塚江南高校吹奏楽部 ▷平塚学園高校吹奏楽部 ▷大磯ウィンドアンサンブル ▷湘南シーウィンドアンサンブル ▷平塚ウィンドオーケストラ ▷東海大学吹奏楽研究会

※入場には整理券が必要です。入場整理券は市民センター、公民館でお配りしています

文化財団(☎32-2237)

平塚の秋の風物詩 湘南潮来ハゼ釣り大会

初秋の一日を、湘南潮来のハゼ釣り大会で、思いきり楽しみませんか。

◇日時 9月23日(祝) 午前8時～午後2時
※荒天の場合は、9月25日(日)に延期

◇会場 湘南潮来(相模川の馬入橋から下流のエリア)

◇申し込み方法 大会当日の午前8時～10時に、直接開催本部(須賀港の朝霧河畔緑地内)へ ※中学生以下の方は保護者の同伴、または同意書が必要です

商業観光課(☎35-8107)

見て、さわって、食べて楽しもう 9月25日(日) 市民活動センターまつり

お問い合わせ先 市民活動センター(☎21-7517)

市内の市民活動団体が日ごろの活動を紹介するほか、スタンプラリーやバザーなど、楽しいイベントを開催します。ぜひ、お越しください。

▷日時 9月25日(日)午前10時～午後4時 ▷会場 市民活動センター

▷主な内容 手作り品・衣料品などのバザー、自然食品の軽食喫茶コーナー、応急手当講習会、介護相談、パソコン相談、手話コーラス・劇、読み聞かせ

健康福祉



高齢者のためのパソコン教室を開きます

初心者向け講習会

ローマ字入力やワードやエクセルを学びます。

▽日時 10月18日(火)～21日(金)、午前コース：午前9時～正午・午後コース：午後1時30分～4時30分

▽会場 高齢者技能センター(西八幡一丁目3-2)

▽対象 市内にお住まいの60歳以上の方

▽定員 各10人(抽選)

▽テキスト代 一千八百円

▽申し込み方法 往復はがきに希望コース、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、生きがい事業団(〒254-0073 西八幡一丁目3-2)へ

▽締め切り 9月30日(金)

【実務応用講習会】パソコンの技能を生かして再就職を希望する方のため

▽日時 11月7日(月)～11日(金)午前9時30分～午後4時30分

▽会場 サンビジネス(代官町10-21)

▽対象 市内にお住まいの60～65歳の方

▽定員 25人(抽選)

▽テキスト代 一千二百円

▽申し込み方法 高齢福祉課(市役所南附属庁舎2階)、公民館、生きがい事業団、平塚公共職業安定所にある募集案内をご覧ください

▽締め切り 10月7日(金)

お問い合わせは、生きがい事業団(☎33-22005)へ。

小児まひポリオの予防接種

3か月から7歳6か月未満のお子さんが対象です。直接会場へお越しください(予約不要)。

▷日程と会場

- 9月30日(金) 総合体育館
- 10月5日(水) 金目公民館
- 10月7日(金) 金田公民館
- 10月14日(金) 総合体育館
- 10月17日(月) なぎさふれあいセンター
- 10月19日(水) 神田公民館
- 10月25日(火) 総合体育館
- 10月27日(木) 旭南公民館
- 11月2日(水) 総合体育館

▷受け付け時間 午後1時30分～2時30分

▷持ち物 母子健康手帳・体温計・筆記用具・上履き(総合体育館はスリッパ不可)

※体温が37.5℃以上、下痢をしている、直前の予防接種や特定疾患にかかってから一定期間が経過していないお子さんには接種できません

健康課(内線2260)

「健康教室」で健康な体をつくろう

①自宅でできる歯周病予防

▽日時 10月20日(木)午前10時～正午

▽会場 保健センター

▽定員 25人(先着順)

▽持ち物 歯ブラシ、手鏡、コップ

②2日で学ぶウォーキングの基本

▽日時 10月25日(火)、11月22日(火)午後1時30分～3時

▽会場 保健センター

▽定員 20人(先着順)

▽持ち物 運動しやすい服装と靴

③べとべと血液にさよなら

▽日時 10月31日(月)午前10時～午後2時

▽会場 保健センター

▽定員 30人(先着順)

▽持ち物 エプロン、三角布

▽材料費 300円

お申し込みは、①②は電話で、③は往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、保健センター(〒254-0054 中里34-17)・☎34-0311へ。

あなたも健康づくりのサポーターに

健康づくりの輪を広めるボランティア「健康推進員」の養成講座を開講します。

▽受講期間 11月～平成18年2月(全8回)

▽会場 保健センター

くすの木体操講習会で丈夫な体

下半身の筋力を強化して転倒事故を防ぐくすの木体操を始めませんか。

▽日時 10月7日(金)午後1時30分～3時30分

▽会場 旭南公民館

▽持ち物 運動しやすい服装と靴、バスタオル、ハンドタオル、飲み物

お申し込みは、はがきに10月7日くすの木体操、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、健康課(内線2260)へ。

くすの木体操講習会

下半身の筋力を強化して転倒事故を防ぐくすの木体操を始めませんか。

▽日時 10月7日(金)午後1時30分～3時30分

▽会場 旭南公民館

▽持ち物 運動しやすい服装と靴、バスタオル、ハンドタオル、飲み物

お申し込みは、はがきに10月7日くすの木体操、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、健康課(内線2260)へ。

くすの木体操講習会

下半身の筋力を強化して転倒事故を防ぐくすの木体操を始めませんか。

▽日時 10月7日(金)午後1時30分～3時30分

▽会場 旭南公民館

▽持ち物 運動しやすい服装と靴、バスタオル、ハンドタオル、飲み物

お申し込みは、はがきに10月7日くすの木体操、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、健康課(内線2260)へ。

福祉村から学びは

「福祉村はどのようにしてつくられるのか。」地域によって異なりますが、これまでの福祉村づくりを見てみると、そこには共通の流れがあります。

まず、地域での支え合いの必要性を感じている人やグループが、「ごちそう」と音頭を取ることから始まり、このグループが中心となって地域団体や市と力を

福祉村から学ぶは

「福祉村はどのようにしてつくられるのか。」地域によって異なりますが、これまでの福祉村づくりを見てみると、そこには共通の流れがあります。

まず、地域での支え合いの必要性を感じている人やグループが、「ごちそう」と音頭を取ることから始まり、このグループが中心となって地域団体や市と力を

福祉村から学ぶは

「福祉村はどのようにしてつくられるのか。」地域によって異なりますが、これまでの福祉村づくりを見てみると、そこには共通の流れがあります。

まず、地域での支え合いの必要性を感じている人やグループが、「ごちそう」と音頭を取ることから始まり、このグループが中心となって地域団体や市と力を

不要品登録情報

◇譲ってください
チャイルドシート(新生児から)、子ども服(男児用100～120cm)、七五三晴れ着、神田幼稚園・美里幼稚園園児服、茶だんす、ベビーベッド、ソファ(3～4人掛け)、電子レンジ、ラジカセ、パン焼き機、冷蔵庫、洗濯機、テレビ、マッサージチェア、ミシン、ウィンドサーフィン、子ども用自転車、マウンテンバイク

◇譲ります ①有料 ベビー布団ほかベビー用品、コンビラック、子ども服(女児用)座卓、洋服タンス、ラジカセ、エレキギター ②無料 五月人形、ベビーチェア、物置、戸棚、ライティングデスク、日本文学全集、ベッド、ピアノ

・ホームページからご覧いただけます
<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kankyo/>

介護保険適用の住宅改修事業者講習会を開催

介護保険の「受領委任払制度」を使った住宅改修の登録事業者講習会を開催します。

平成十八年度の登録を希望する場合は今回の研修を必ず受講してください。

▽日時 9月28日(水)午後1時30分～5時

▽会場 ひらつかスカイプラザ(MNビル11階)

お申し込みは、介護保険課(☎21-8790)へ。

ひらつか防災24時

Vol.6 地震だ! さあ、どうする?

自宅グラツときたとき、あわてないでテーブルの下などに身を伏せ、揺れが収まるのを待ちましょう。テーブルの脚を持って、揺れて動いてしまうのを防ぐことができます。

最初の大きな揺れは1分ほど収まりますが、余震のおそれがあります。火の始末をし、電気のブレーカーは切り、携帯ラジオで地震の情報を確認しましょう。

◆防災課(☎21-9734)

子どもの家

市内にははめくもりあるログハウス建築の「子どもの家」が4館あります。屋内にはプレイルームや図書室などが、屋外には遊具があり、子どもたちが自由にのびのびと遊ぶことができます。

■利用対象 小・中学生、付き添いがいる幼児

■利用時間 午前10時～午後5時(学校が休みの日は午前9時から)

■休館日 毎月第3日曜日

※各館とも駐車場はありません。

青少年課(☎32-7029)

9月21日(水)～30日(金)、秋の全国交通安全運動を実施します。お年寄りの関係する事故が多発!

「高齢者 模範を示そう 交通マナー」市内で今年これまでに発生した交通死亡事故6件のうち、2件にお年寄りが関係しています。

▷交通安全のチェックポイント ①道路を横断するときは横断歩道を使い、左右をよく確かめよう ②出かけるときは目立つ明るい服装で。夜は夜光反射材を身につけよう ③青信号でも左右をよく確かめよう

◆問い合わせ先 市民安全課(内線2640)

情報館

平塚市役所
〒254-8686 浅間町9-1
☎23-1111-35-1111

◆「里山再生プロジェクト」で稲刈りを楽しもう
土屋の「里山体験フィールド」で、市内大学の学生と一緒に里山を体験する「市民と大学生による里山再生プロジェクト」の参加者を募集します。今回は、稲の刈り取りを中心に行います。

▽日時 10月2日(日)午前9時30分～午後3時
▽対象 市内にお住まいの方
▽内容 ソーフッカーを使った調理、里山の手入れ
▽申し込み方法 住所、参加者全員の氏名、年齢、電話番号を、はがき、ファクス、Eメールで環境政策課(〒254-8686 浅間町9-1 電話21-9603・FAX kankyo_s@city.hiratsuka.kanagawa.jp)へ
▽締め切り 9月28日(水) お問い合わせは、環境政策課(内線2650)へ。

◆外国籍市民とハイキングで交流しよう
いろいろな国の方とのふれあいを楽しみながら、江の島周辺を歩きます。

◆ひらつか市民合唱祭の参加団体を募集します
来年三月十二日(日)に市民センターで開催する合唱祭の参加団体を募集します。

◆学童保育のことを知ろう。「子どもまつり」を開催
模擬店や遊びのコーナーなど、楽しいイベントを開催するほか、学童保育の相談も受けられます。

◆企業合同就職説明会に参加しませんか
求人企業約二十社が一堂に会します。就職相談も受けられます。

◆9月納期の市税・手数料
●固定資産税 (第3期)
●国民健康保険税 (第4期)
●介護保険料 (第4期)
●清掃し尿従量手数料 (第6期)
●清掃し尿ごみ定額手数料 (第2期)
◆納期最終日 9月30日(金)
納付には、安心して便利な口座振替をご利用ください。
☎ 市税総務課(☎21-8769)

◆ピアノの名器「スタインウェイ」を弾いてみませんか
市民センターの「スタインウェイ」を弾いてみませんか。音色を楽しみたい方もお待ちしています。

◆社会人のためのパソコン教室を開きます
実務で使える中級レベルのワードやエクセル操作方法を学びます。

◆食文化フォーラムに参加しませんか
「食に心の豊かさを」をテーマに、健康ジャーナリストの砂田登志子さんを迎え開催します。

◆競輪場売店への出店者を募集します
競輪場内の飲食売店を三店舗募集します。

◆定期監査(7月28日実施)
▽道路総務課、下水道総務課、下水道建設課、下水道管理課：収入・支出事務、備品の管理は良好に処理されています。

こちらゼロ情報局 No.6 新品同様で再生家具

リサイクルプラザでは、粗大ごみとして出された家具の中から再利用可能なものを修理し、展示しています。買い替えや引越しなどでいらなくなったとはいえ、まだまだ使えるものがたくさんあります。そうした家具を修理して、きれいに塗装をすれば、ちょっとくたびれていたものが新品同様に生まれ変わります。



ひとつひとつ、職人の技で丁寧に仕上げています

これらの家具は、修理の実費程度をいただき、抽選で希望する方に提供しています。好評の再生家具の提供ですが、今年度は6回、偶数月に開催し、たんすやテーブル、棚など、毎回約50点の家具を展示しています。ホームページでもご覧いただけますので、一度チェックしてみてくださいはいかがですか。

▶再生家具のページ http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kankyo/kankyo_g/re_kagu/kagu.htm
◆リサイクルプラザ(☎51-5301)

◆再就職支援セミナーを開講します
再就職前に知っておきたい法律や税金、社会保険の仕組みを解説します。

◆シネマ劇場「アジアの名作を観る」
日本・韓国の名作映画を上映します。

◆前売券 一般800円・高校生以下400円(全席自由)
「ハン・ジナ」新曲発表記念コンサート
平塚在住の韓流歌手、ハン・ボクソンが改めハン・ジナの歌をお楽しみください。

感動のドラマは平塚競技場で 燃えろ!湘南ベルマーレ

9月17日(土) 平塚競技場 18:00~ 湘南 vs 京都
9月30日(金) 平塚競技場 19:00~ 湘南 vs 福岡

◆主なチケット販売所
■梅屋(本館1階)
■総合公園管理事務所
■サクラ書店各店
■神奈中駅前サービスセンター

◆座席・前売り料金
指定席 3,500円
自由席(大人) 2,000円
自由席(小学生~高校生) 700円
ファミリー席(大人1人+小学生~高校生1人) 2,200円

☆65歳以上の方は無料で自由席に入れます。運転免許証など、年齢を証明できるものをお持ちください。

総合公園でお待ちしております おもしろリサイクルフリーマーケット

不用になった衣類や雑貨などを150店舗で販売します。ほしかった品物や、すてきな掘り出し物が見つかるかもしれませんよ。

▷日時 10月1日(土)午前9時~午後3時
▷会場 総合公園中央大池付近

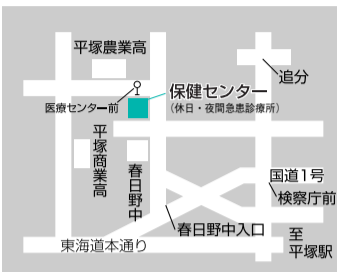
★同時開催「ごみの資源化フェア」
コンポスター(生ごみ処理器)についての相談会を開くほか、回収した牛乳パックで作ったティッシュペーパー、トイレトペーパーをお求めやすい価格で販売します。 ☎ リサイクルプラザ(☎51-5301)

市民休養の郷「伊豆市・天城湯ヶ島」 ひらつか天城山荘

宿舎施設の山荘を中心に、キャンプ場、体育館、野球場、テニスコート、多目的グラウンド、ゴルフ場などの施設があります。ゆっくりスポーツや温泉を楽しみませんか。お一人様5,820円(1泊2食付き・税込み)からご利用いただけます。予約は4か月前から受け付けています。空き状況は電話やホームページでご確認ください。

◆ひらつか天城山荘 ☎0558-87-1050 <http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/koryu/amagi.htm>

赤ちゃんの健康メモ



●保健センター
・中里34-17
・☎34-0311

バス 平塚駅北口⑤番線から諏訪町・農業高校経由市民病院行き、「医療センター前」下車、大人片道170円 ※同番線からの湘南日向岡行き、東海大学行き、金田公民館行きも停車します。

10月のカレンダー

会場・問い合わせ先は保健センターです。母子健康手帳を忘れずに。

母親父親教室

【前期 妊娠6か月までの方】

- 3日(月)午後1時30分～3時15分、歯の衛生・妊娠中の過ごし方
- 10日(祝)午前10時～午後2時、調理実習で学ぶ妊娠中と産後の栄養<予約制>

【後期 妊娠8か月以降の方】

- 24日(月)午後1時30分～3時15分、お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法。祖父母教室も開催
- 28日(金)午後1時30分～3時30分、赤ちゃんのおふる

子育て相談

【妊婦・新生児の訪問相談】

ご自宅で、妊娠中の健康

管理や新生児に関する相談をお受けします(予約制)。

【育児相談】

生活、歯の衛生、食事の相談。

◇受け付け 毎週水曜日午前9時30分～10時30分

【にここ相談】

生活、食事の相談。

◇受け付け 12日(水)・26日(水)午後1時30分～3時

乳幼児の健康診査

【個別健康診査】

医療機関へ直接お申し込みください。実施医療機関の一覧表は保健センターでお配りしています。

◇4か月児対象(満4か月～5か月未満)

◇8～10か月児対象(満8か月～11か月未満)

【集団健康診査】

受診日の1週間前までに案内通知を送ります。受け付け時間は午後1時～2時です。

◇1歳6か月～1歳7か月児対象

- 4日16年3月1日～10日生
- 11日16年3月11日～20日生
- 18日16年3月21日～31日生

◇3歳2か月児対象

- 6日14年8月1日～10日生
- 13日14年8月11日～20日生
- 20日14年8月21日～31日生

【歯科健康診査<予約制>】

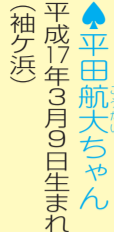
歯の健康診査や相談、歯みがき実習など。

◇2歳1か月児対象

- 12日(水)午後1時30分～2時30分



♡加藤咲綺ちゃん
平成16年11月22日生まれ(高根)



♠平田航大ちゃん
平成17年3月9日生まれ(袖ヶ浜)



♠高梨快晟ちゃん
平成16年9月22日生まれ(下島)

応募方法 カラー写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別・住所・電話番号を記入し、広報課「赤ちゃんのステージ」係(〒254-8686 浅間町

赤ちゃんのステージ

9-1)へ。対象は市内にお住まいの1歳未満(掲載時)の赤ちゃん。締め切りは前月の20日(抽選)。応募は1回あたり1通まで。今回の応募は36人。



♡福田莉音(左)ちゃん・未来(右)ちゃん
平成16年11月5日生まれ(御殿一丁目)



♡宮下愛佳ちゃん
平成16年10月16日生まれ(横内)



♠水嶋陽向ちゃん
平成16年11月1日生まれ(中原一丁目)

★応募写真は平塚市ホームページ「広報ひらつか」のコーナーでも紹介します。デジタル写真の応募も同サイトをご利用ください。

子育て教室

お子さんと一緒に学べる体験教室です(予約制)。

【歯っぴい教室】

12か月～1歳3か月児対象。

- 6日(木)午前10時～11時

【のびのびキッズ2歳児教室】

2歳児対象。時間は午前10時30分～11時30分です。

- 3日(月)親子遊びなど
- 14日(金)楽しい食事と好き嫌い
- 21日(金)むし歯予防とブラッシング実習

インターネットで離乳食相談
管理栄養士がお答えします。
<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kenko/kodomo.htm>

離乳食の教室

離乳食の進め方など成長に合わせたコースです。1週間前までにご予約ください。

【ごっくん離乳食教室】

3～5か月児対象、27日(木)午後1時30分～2時40分

【もぐもぐ離乳食教室】

7～8か月児対象、7日(金)・21日(金)午後1時30分～3時

【カミカミ離乳食教室】

9～12か月児対象、13日(木)午前10時30分～11時30分

【離乳食卒業教室】

1歳1か月～1歳5か月児対象、25日(火)午前10時30分～11時30分

ひらつか図鑑

●第18回●
富士山と太陽



平塚海岸から富士山と夕日を望む(平成17年9月8日撮影)

富士山頂に沈む夕日

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉どおり、秋分の日前後は気候の変わり目で、太陽の高さ、昼の長さが日に日に低く、短く、変わっていきます。日の入りの方もそれまで真西よりも北よりだったのが真西近くに沈みます。この時期は、平塚で太陽が富士山頂に沈むのが見られるときでもあります。

太陽は富士山麓に沈んでいました。実際にいつ沈むかを計算したところ、確かに春分、秋分の時期に平塚から富士山頂に日が沈むことが分かります。

市内のいくつかのポイントでの計算結果は次のとおりです。

- 東海道線から海岸近く：9月6日～9日
- 浅間町から土屋を結ぶ近辺：9月10日～13日
- 四之宮から北金目を結ぶ近辺：9月15日～20日
- 田村から真田を結ぶ近辺：9月21日～24日

日が前後しているのは、見る場所の広がりや閏年による時間のずれを考慮したためです。日の入り時刻は、九月中旬が午後五時四十五分ころ、下旬が午後五時三十分ころです。日の入りの三十分くらい前からご覧になるのがよいでしょう。

▽担当 博物館(☎33-5111)

いつもの暮らしを守る松

扇松海岸通りと砂防林

「青い松 青い風 いつも明るく心がはずむ」。花水小学校の校歌にも歌われているように、平塚駅から南側の地域では、松の木をよく目にする。

松の木は潮に強いので、砂防林として海岸近くに広く植えられている。普段は気が付かないことだが、この木々たちによってまちは潮風と砂から守られている。

台風一過の九月八日、扇松海岸通りを歩いた。海に近づくにつれ、この道の名にあって「扇松」の姿が大きく見えてくる。樹齢約七十年。扇型の美しい樹形が今なお、地域の人たちによって保たれているのは暮らしを守る松の木たちへの感謝の気持ちからだろうか。

家族、友達、先生……。まちを守る松の木のように、普段の暮らしをかげで守ってくれている人たちに感謝の気持ちを忘れずにいたい。台風風の風をしのいだ松の木たちがいつもよりたくましく思えた。(広報課◎)

平塚写真スケッチ

